



家庭用風力・太陽光ハイブリッド発電システム アウル/ECO-10ZXP 組立マニュアル



ゼファー株式会社

東京都渋谷区初台 1-51-1 初台センタービル
Tel 03-3299-1910 Fax 03-3299-1977
E-mail info@zephyreco.co.jp
URL http://www.zephyreco.co.jp

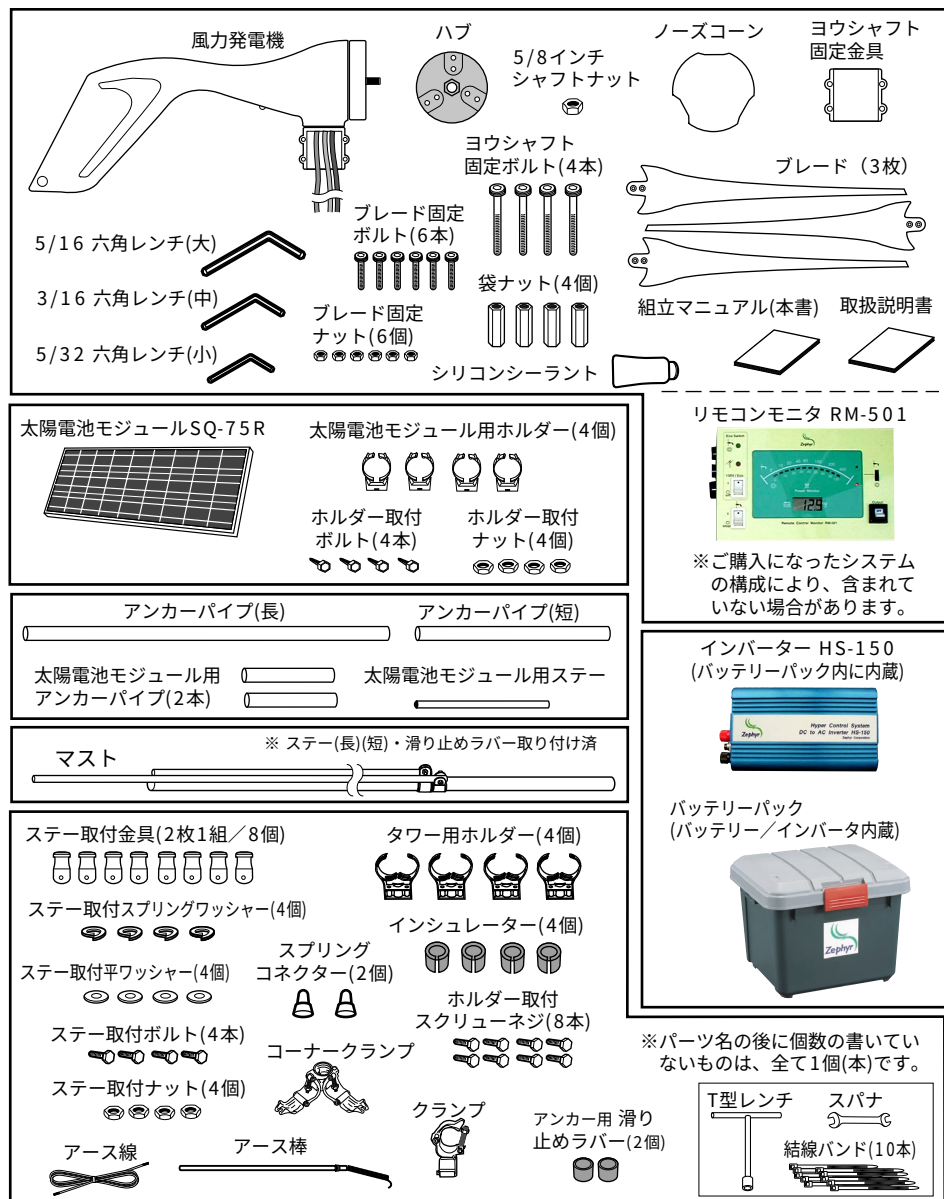
- システムの組み立てを始める前に、必ず取扱説明書をお読みください。
- システムの組み立ては、必ず同梱の工具を使用してください。

- この組立マニュアルは、枕木またはブロックを使用してベランダに固定する設置方法です。ベランダに直接タワー用ホルダーを設置する場合は、別途ご相談ください。

作業前に確認をしよう

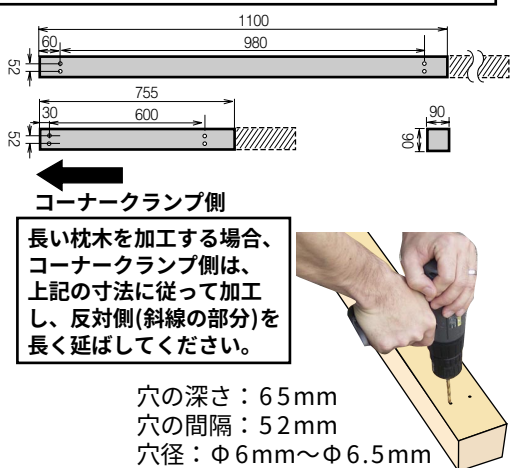
Step 1

- 1 設置作業を始める前に、下記の梱包物を確認してください。



- 2 本システムの設置には、上記梱包物のほかに別売の枕木、両面テープ(ブチル系)または木工ボンド、ドリルが必要です。

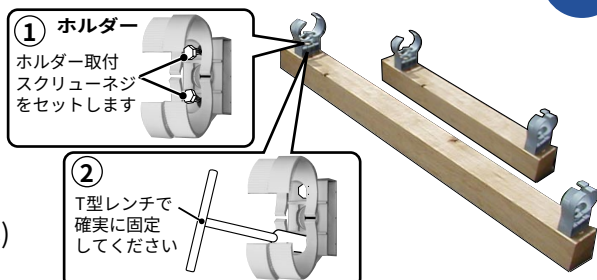
- ※ 枕木全体とホルダー取付穴の中に、市販の木材用防腐剤を塗ります。
- ※ 加工済みの枕木をご要望の場合には、販売店までお問い合わせください。また、右図の寸法を参考に、お客様が加工することもできます。
- ※ 図の寸法より長い枕木を加工して使用すると、より強度が増します。



タワー用ホルダーを取り付けよう

Step 2

2本の枕木にタワー用のホルダー(4個)を取り付けます。ホルダー取付穴とホルダー固定穴を合わせ、ホルダー取付スクリーンネジ(各2本)で固定します。



コンクリートブロックの場合

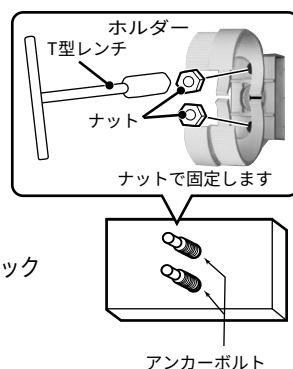
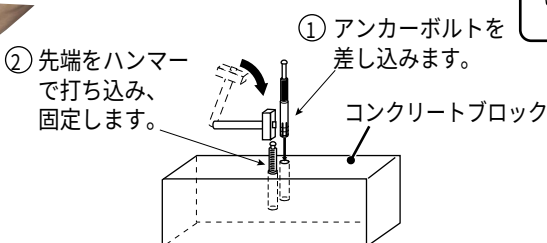
この作業には、ドリルとハンマーが必要になります

- 1 コンクリートブロックをご使用になる場合、1個の重量は20kg以上の物と市販のオールアンカーC-870(M8、長さ70mmナット付)を用意し中央にホルダー固定用の穴を開けます。

ドリルでアンカーボルト用穴を2つあけます。
穴の深さ：35mm
穴の間隔：52mm
穴径：Φ8mm～Φ8.5mm



- 2 ハンマーでアンカーボルト(各2個)を打ち込みます。



3. コンクリートブロックに打ち込んだアンカーボルトをホルダー取付穴に通し、ナット(各2個)で固定します。

枕木を固定しよう

Step 3

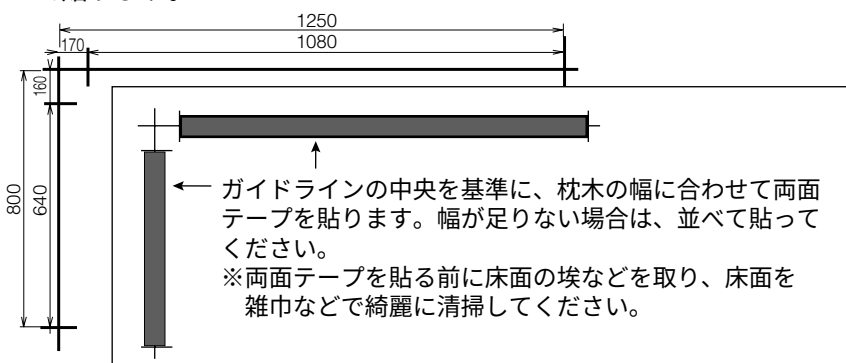
安全上もっとも大切な作業です。注意深く作業してください。

- 枕木の固定作業は本システムを確実に固定し、安全に運用するための重要な作業です。この作業が正しく行われないとタワーキットが倒れ、重大な事故の原因となります。また、システムおよび家屋等を破損する場合があります。下記の注意事項を確認のうえ、作業を行ってください。

1. ベランダの強度が十分あるかどうか確認してください。
1m²当たり100kg以上の荷重に耐えることが必要です。老朽化したベランダへの取り付けは避けてください。不安がある場合はあらかじめゼファーお客様相談窓口、または販売店にご相談ください。
2. 枕木が利用できる床材は、丈夫な板張りの場合に限りです。この場合、枕木と床材の間は両面接着テープ、または木工ボンドを全面に塗布してください。木ねじだけで固定することは危険ですからお止めください。床の平面度が悪い場合は枕木と床材を別の方法で固定してください。
3. 枕木は長ければ長いほど丈夫です。ベランダの奥行きが90cm以上ある場合、短い方の枕木は1.25m以上のものを用意してください。
4. ベランダの床はベランダと一体であることが大切です。後置きのすのこ板には取り付けられません。
5. コンクリート床の場合、平滑度の高いコンクリート床であれば両面テープで枕木を接着できますが、目の粗いコンクリート床や平滑度の低いコンクリート床の場合は、枕木は利用できません。この場合はコンクリートブロックを利用してください。
6. 両面テープは、必ずホームセンターなどで販売されているブチル系のものをご使用ください。ブチル系以外の両面テープを使用した場合、両面テープが剥がれてタワーキットが倒れる場合があります。
7. 接着面に不安がある場合は、補助的にベランダの支柱や手摺などにロープなどで補強することをお勧めいたします。

- 1 本システムは、ベランダのコーナーに設置するように設計されています。設置するベランダのコーナーを決め、図のように設置場所にガイドラインを引いてください(右コーナーの場合には左右反対にガイドラインを引いて下さい)。

- 2 ガイドラインの中央を基準に、枕木固定用の両面テープを枕木の幅に合わせて貼ります。



- 3 ガイドラインの中心に合わせて枕木を両面テープに固定します。

※ 枕木を設置したら、枕木が完全に接着するように重りを乗せて2～3時間動かさないでください。

